

## 研究課題名

新型コロナウイルス検査における臨床検体の妥当性の確認および検出試薬の性能評価

## 研究責任者の氏名

酒井 昭嘉

## 研究の目的および概要

新型コロナウイルス感染症の診断に使用しています検出試薬は、国立感染症研究所において病原体検出マニュアルに基づく方法との比較が行われています。しかし検討に用いられた臨床検体の症例数は少なく、患者様の臨床検体の妥当性の確認、検出試薬の性能評価は十分に行われていません。

診断に用いられる臨床検体には、鼻咽頭ぬぐい液、喀痰、唾液がありますが、臨床検体の違いによる診断精度の比較を行う必要があります。

新型コロナウイルス検査における、臨床検体の妥当性の確認と、検出試薬の性能評価を行うことにより、診断精度の向上を図ることができます。

2020年8月～2022年3月までに、当院にて新型コロナウイルス感染症検査に用いられた検査データ、唾液および残余検体を対象とします。

収集した検査データ、検査結果からは患者様の氏名の削除を行い、研究用の番号をつけて取り扱います。また、電子データはパスワードをつけてインターネットに繋がれていないコンピュータに保管し、研究終了の5年後に消去します。研究成果は学会・学術雑誌等で発表する予定です。

氏名などの個人情報公開されることはありません。

## 利用する情報の項目

新型コロナウイルス感染症の検査に用いられた検査データ、検査結果および診療記録

## 利用するものの範囲

酒井 昭嘉、森本 剛史、松井 美奈、廣瀬 裕哉、吉田 怜花

## 連絡先

〒501-6062 岐阜県羽島郡笠松町田代 185-1

058-388-0111

松波総合病院 中央検査室 酒井 昭嘉